

## 2月28日 (月)

■金融業の株式会社新生銀行（東1 8303）は、海外募集（米、カナダについては募集の条件あり）による新株式発行について発表した。資本基盤の早期強化、顧客基盤の再構築が目的。募集株式は普通株式690百万株。172百万株については新生銀行の大株主であり助言を行ってきたJ・クリストファー・フラウーズ氏（以下「JCF氏」という）と、JCF氏が取締役を務める、サターンIサブ（ケイマン）エグゼンプト・リミテッド、サターン・ジャパンIIサブ・シーブイ、サターン・ジャパンIIIサブ・シーブイおよびサターンIVサブ・エルピーに発行される予定。払込期日は3月15日～3月17日。調達資金は運転資金に充当する予定。

## 3月1日 (火)

■携帯システム開発の株式会社コネクトテクノロジーズ（東マ 3736）は、株式移転の方法で持株会社の株式会社コネクトホールディングス（東マ 3647）を設立した。また併せて東京証券取引所マザーズ市場への上場を発表した。組織の再構築、収益構造の改善を目的としており、コネクトホールディングスと傘下子会社それぞれの役割を明確化することが、グループ全体の意識改革にも繋がる事が期待できるとしたものの。

## 3月2日 (水)

■デジタルマーケティング業の株式会社アイ・エム・ジェイ株式会社（JQ 4305/以下、IMJ）は、連結子会社である、デジタルマーケティング戦略コンサルタント業の株式会社イグジスト・インタラクティブ（未上場/以下、XI）の吸収合併を決議した。IMJを存続会社、XIを消滅会社とする吸収合併方式。合併日は5月1日。合併による新株の発行、割当は無い。また併せてWEBサイト開発業のXiamen Zhang Information Technology Co., Ltd.（本社：中国）の完全子会社化を決議した。持分取得日は3月31日を予定。更に、中国最大級のビューティポータルサイトの運営を中国全土に展開するBeaunet Corporation Limitedグループ（本社：香港/以下、Beaunet）と資本提携した。IMJ持分は2.76%。中国進出の日本企業を中心にIMJとBeaunet両社で顧客開拓を行う。IMJは2012年3月期より、中国で事業展開をする予定。

## 3月3日 (木)

■卸売業の伊藤忠株式会社（東1 8001）及び伊藤忠欧州会社は（本社：ロンドン）はタイヤ小売業のKwik-Fitグループ（以下、KF社）の全株式を、取得することにつき、基本合意したことを発表した。伊藤忠商事及びそのグループ会社は様々なタイヤ関連事業をグローバル展開している。KF社は欧州最大規模で、KF社のブランド力、小売のノウハウを活かし、タイヤ事業の強化を目指す目的。取得価額は637百万ポンド（日本円で約853億円/1ポンド134円前提）。また、KF社の株式取得にあたり英国での円滑且つ機動的な経営判断及び事業処理を目的として、新会社の設立を決定した。新会社の名称はBidco Tyche Limited（仮称）。設立は3月、4～5月に増資（いずれも予定）。

## 3月4日 (金)

■金融業のみずほコーポレート銀行は、ヘッジファンド調査会社のEurekahedge Pte, LTD.（本社：シンガポール/以下、ユーリカヘッジ）を買収、子会社化した。ユーリカヘッジは登録ファンドが2万本を超え、特にアジアでのヘッジファンドのカバレッジに強い。95%の株式を取得、買収額は非公表。みずほコーポレート銀行は企業年金や金融法人等向けにヘッジファンド等のオルタナティブ商品・提供を行う100%子会社である、「みずほグローバルオルタナティブインベストメンツ」を有しており、ユーリカヘッジと共同でヘッジファンド業界調査レポート「みずほユーリカヘッジファンドレター」の提供を開始する予定。